



ハイライト

- 御社が必要なスピードで、ビッグデータをクラウド・インフラストラクチャーとの間やクラウド・インフラストラクチャー間で移動
- クラウド内のラージ・ファイルとラージ・データ・セットの転送に依存するデジタル・ワークフローに予測可能性を提供
- 大きなデジタル資産を既存または新規のプロセスに統合
- クラウドのビッグデータのトランスポート、取り込み、共有、コラボレーション、交換のために、非常に多様なオンデマンド・クライアント・オプションおよびアプリケーションを提供
- あらゆるサイズのデータをあらゆるネットワーク上であらゆるクラウド環境にライン・スピードで迅速に移動

IBM Aspera on Demand

クラウドへの、クラウドからの、クラウド上の高速転送

クラウド・コンピューティングは、データの処理、格納、配信のために実行できる主流のソリューションとなりました。しかし、クラウドとの間で大量のデータを移動することは、数テラバイトものデジタル・ファイルを持つ企業に、乗り越えられない難題を呈しています。

高速データ転送ソリューションのリーディング・プロバイダーである Aspera は、そのソフトウェア・テクノロジーをクラウド・ストレージにネイティブに統合するために大きな投資を行ってきました。数多くの企業が IBM の Aspera on Demand ソリューションを使用して、ビッグデータに対するクラウドの価値を解き放っています。このテクノロジーを使用すると、クラウドへ、クラウドから、そしてクラウド上で、ラージ・ファイルやラージ・データ・セットを高いセキュリティと信頼性を実現しながら最高速度で移動できます。

IBM Aspera ソリューション

ビッグデータを管理、処理、配信するための実行可能なオプションを提供するためには、IBM の SoftLayer® といったクラウド・プラットフォーム・プロバイダーは、次の2つの主要なボトルネックに対処する高速トランスポート・ソリューションを必要とします。

- 従来の転送プロトコルを使用した長距離伝送で発生するワイド・エリア・ネットワーク (WAN) 転送速度の低下。
- 基礎となるクラウド・オブジェクト・ストレージへの HTTP インターフェースが原因で起こるクラウド・データセンター内の「ラスト・フット」ボトルネック。

Aspera が特許を取得した Fast, Adaptive and Secure Protocol (FASP®) トランスポート・テクノロジーを中核に備えた Aspera on Demand (AoD) 転送製品スイートは、WAN の技術的な問題とクラウドの I/O ボトルネックの両方を解消します。Aspera は AoD により業界最先端のスケールアウト転送キャパシティを提供して、エンタープライズ級の暗号化セキュリティ、様々なクライアント・オプション (デスクトップ、Web、モバイル、埋め込み)、ビッグデータのトランスポート/取り込み/共有/コラボレーション/交換用のアプリケーションを備えた、効率的な大規模ワークフローを実現します。これらの機能はすべて、サブスクリプション・ライセンス・モデルのもとでオンデマンドでご利用いただけます。



IBM クラウド ソリューション概要

AoD は、クラウドでビッグデータ・アプリケーションをホストする際の最大の課題のひとつに対する明確な解答です。弊社の最先端のデータ転送ソリューションは、クラウド・ストレージへ、クラウド・ストレージから、そしてクラウド・ストレージ上でビッグデータを伝送することを必要とするお客様のためのインフラストラクチャーの重要な部分です。多数の企業が AOD を大いに活用してクラウド・インフラストラクチャーのパフォーマンスと使用を最大化しています。

Aspera on Demand の概要

AoD はフルセットの Aspera ソフトウェアで、SoftLayer、Amazon Web Services、Google、Microsoft Azure 上で従量課金ライセンス・モデルにより展開し、ご使用いただけます。Aspera の FASP プロトコル上に構築された AoD では、あらゆるサイズのデータをあらゆるネットワーク上であらゆるクラウド環境にライン・スピードで迅速に移動できます。このソリューションは、クラウド・ストレージ環境へのセキュアで頑強かつ再開可能な直接の高速ファイル転送を提供します。

バンドルされたオンデマンド・ソリューション

Aspera はお客様の複雑な問題にシンプルで頑強なソリューションを提供するために、様々なアドオン・オプションを備えた 5 つの独自の AoD バンドルを開発しました。これらのバンドルは、弊社ソフトウェアの最も一般的な展開および使用パターンのニーズに対処しています。5 つのバンドルは以下のとおりです。

- **IBM® Aspera® Server on Demand:** IBM® Aspera® Enterprise Server、IBM® Aspera® Console、および専用転送クライアント
- **IBM® Aspera® *faspex*™ on Demand:** Aspera Enterprise Server および IBM® Aspera® *faspex*™
- **IBM® Aspera® Shares on Demand:** Aspera Enterprise Server、IBM® Aspera® Shares、および Aspera Console
- **IBM® Aspera® Application Platform on Demand:** Aspera Enterprise Server、Aspera Console、IBM® Aspera® Connect Browser Plug-in (IBM® Aspera® SDK は別売)
- **IBM® Aspera® Console on Demand:** Aspera Console

***アドオン・オプション – IBM® Aspera® Drive、IBM® Aspera® モバイル・アプリケーション、IBM® Aspera® for Microsoft® Outlook、および IBM® Aspera® Embedded Client

一般的なユース・ケースのソリューション

取り込み/大量トランスポート

Aspera Server on Demand または Shares on Demand は、大量のデータをクラウドへ高速かつセキュアに取り込む場合に理想的なソリューションです。IBM® Aspera® Desktop Client または Aspera Connect Plug-in を使用すると、ユーザーは最高速度でクラウド・ストレージに直接ファイルを転送できます。クラウドに転送されたデータは、クラウドで実行される他のアプリケーションからアクセスできます。どちらのソリューションも、ストレージ・アクセスとユーザー管理の両方を Web ベースで簡単に構成できます。それぞれのオンデマンド・バンドルに装備されている Aspera Console は、個々のストレージ・バケットとディレクトリへのアクセスを構成する機能を提供します。

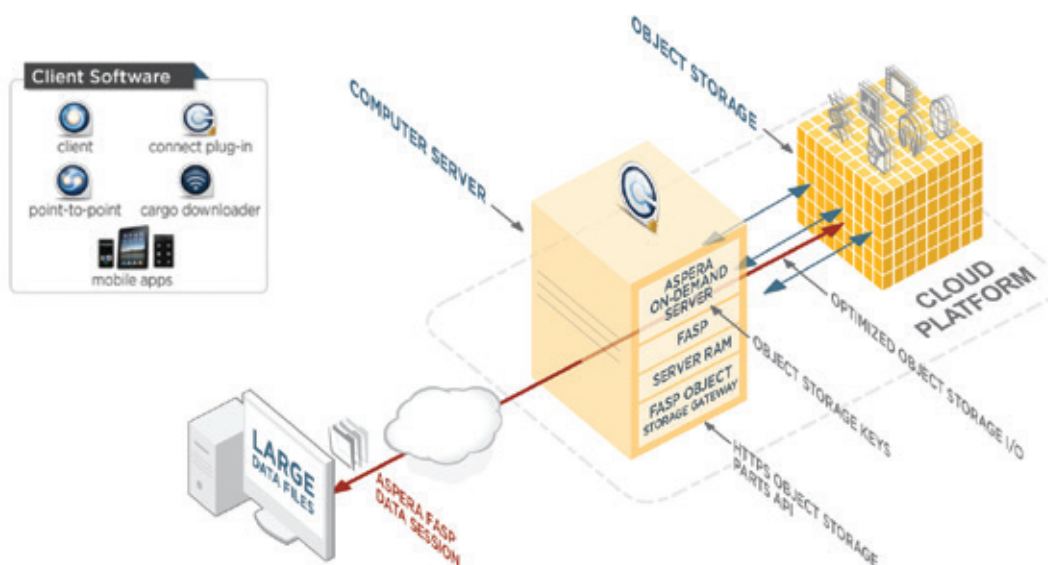


図 1: Aspera direct-to-cloud トランスポートは、クラウド・オブジェクト・ストレージを使用してラージ・ファイルやラージ・データ・セットを転送するための根本的なソリューションとして、クラウド・プラットフォームのオブジェクト・ストレージと深く統合されたネイティブ FASP トランスポート機能を提供

共有とコラボレーション

容易なファイル共有機能を備えた Aspera Shares on Demand は、クラウドにおけるビッグデータ・コラボレーションのための自然なソリューションを実現します。個人と時々データを共有する場合も、グループ内で頻りにデータを共有する場合も、Aspera Shares on Demand はお客様のニーズに対応した転送・通知機能を提供します。Shares on Demand には Web ベースのユーザー管理、アクセス制御、通知オプション、ストレージ構成が装備されています。

個人対個人のデータ送付

Aspera *fxpex* on Demand は、従業員、顧客、パートナー向けの高速ファイル配信ソリューションを必要とする組織に理想的なソリューションです。*fxpex* は電子メール形式のファイルおよびパッケージ配信システムで、ユーザー管理、ストレージ・アクセス制御、転送監視、通知といった機能を、シンプルで使いやすい 1 つのユーザー・インターフェースで提供します。*fxpex* プラットフォームからの転送を自動化したい場合は、自動ダウンローダーの Aspera Cargo をアドオンとして使用できます。

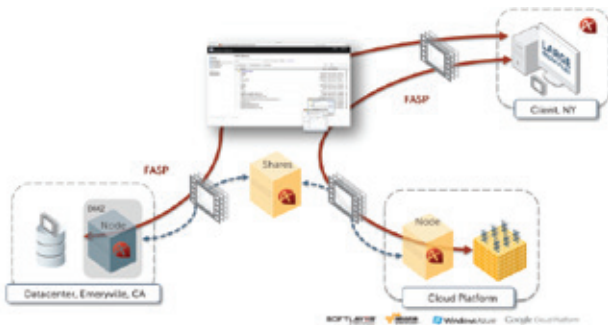


図 2: 共有およびコラボレーションの使用例

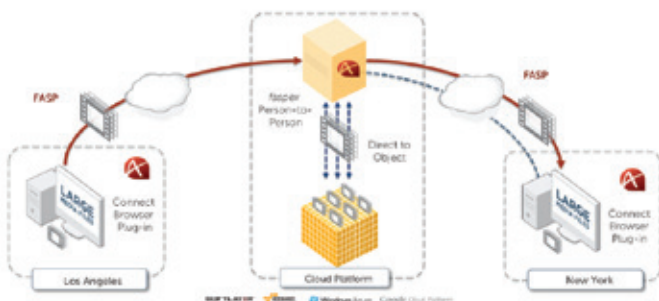


図 3: 個人から個人へのデータ送付の使用例

統合

Aspera Application Platform on Demand は、FASP 高速転送テクノロジーの SaaS プラットフォームへの統合を希望するサードパーティー SaaS プロバイダー向けのソリューションです。このソリューションは SDK とともに、統合をサポートするために必要なソフトウェアとライセンスを提供します。SDK デベロッパー・サブスクリプションは別途ライセンスが供与されます。これは、ドキュメンテーション、ライブラリー、サンプル・コード、開発者サポートへのアクセスに必要です。

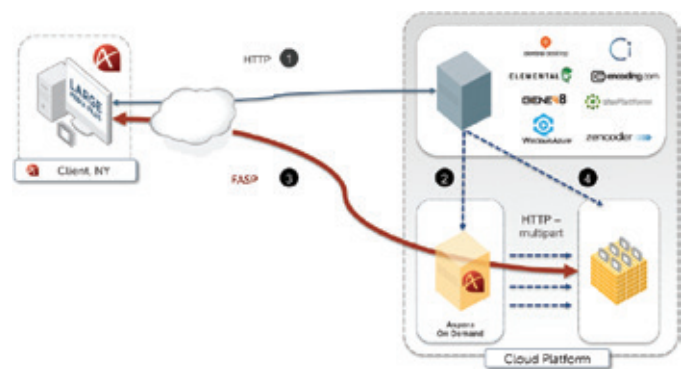


図 4: 統合の使用例

On Demand のハイライト

Aspera の主な差別化要因

- AoD は SoftLayer および他の主要クラウド・プラットフォームにおける最も緊密に統合された高速ビッグデータ・トランスポート・ソリューションを提供
- 堅牢な信頼性、一時停止/再開機能、クラウドでの格納時と転送時の暗号化
- すべての転送 (1 つのファイルおよびディレクトリー) を中断したポイントから自動的に再試行してチェックポイントから再開
- 1 つの転送セッションで、選択されたクラウド・プラットフォームがサポートする最大オブジェクト・サイズまでのファイルおよびディレクトリー・サイズをサポート
- 個々のファイルを任意の数だけ含むディレクトリーの高速転送をサポート。非常に小さなファイルを非常に多数含むディレクトリーも可能

柔軟な展開

- AoD 製品はあらゆるストレージ・タイプまたはロケーションをサポート (ブロック、オブジェクト、オンプレミス、クラウド、ハイブリッド)
- 1 対 1、ハブ・アンド・スポーク、クラウド/データセンター間、クラウド間といった多数の使用シナリオに適用可能

IBM クラウド ソリューション概要

- あらゆる転送モード (例: コマンド・ライン、対話型 GUI ポイント・アンド・クリック、ブラウザー、ホット・フォルダー・オートメーション、SDK オートメーション) で、クラウド・ストレージの転送ピアとして動作するすべての Aspera コア製品と完全に相互運用可能な転送をサポート
- あらゆるインフラストラクチャー・タイプや組み合わせで、従量課金ライセンス、カスタムおよびハイブリッドの展開で使用可能

組み込みの FASP

- 遅延やパケット・ロスに関係なく、WAN 上で最高転送速度を実現
- 非常に大きなファイルやデータ・セットを国際的に転送
- 同時転送をサポートして、VM インスタンスあたり最大 50 の同時転送まで拡張
- 選択したクラウド・プラットフォームの I/O 制限まで、オブジェクト・ストレージへの直接高速転送を提供

帯域幅の適応制御

- 帯域幅キャパシティをフルに使用
- 他の TCP トラフィックに公平
- 優先度を事前に設定可能。処理中の変更も可能

エンタープライズ級のセキュリティ

- セキュアなエンドツーエンドの認証
- アプリケーション、ディレクトリー・サービス、または ID プロバイダー・アカウントをベースとするユーザー管理
- 転送中とクラウド・ストレージ格納中のデータの暗号化
- データ完全性の検証
- クラウド環境との間の転送では、クライアント・サイドでフォワードまたはリバース・モードの Aspera プロキシをサポート
- アカウント管理、転送ロギング、アクティビティ監視、レポート

サブスクリプションの概要

AoD のサブスクリプション・ライセンス・モデルでは、バンドルされている各ソリューションの価格は以下の可変要素に基づいて設定されます。

- 1) 契約期間 (月、年、複数年)
- 2) 契約期間中のデータ転送量
- 3) オプションのクライアント・アドオン

希望の期間に必要なデータ転送量に対する支払いを行うことで購入します。AoD コミットメント期間や選択した期間中のデータ使用量 (ティア) の増加によって価格割引が提供されます。

購入・展開方法

SoftLayer、Google、または AWS プラットフォーム上で AoD ソフトウェアを展開する場合は、IBM Aspera からのソフトウェア・エンタイトルメントの直接購入を含む 2 つ

の「Bring Your Own Entitlement」(BYOE) オプションから選択できます。Aspera の展開に使用できるこれらのオプションは、プレパッケージの仮想マシン・セットアップと、セルフインストール・ソフトウェア・プロセスです。

Aspera の Application Platform on Demand、Server on Demand、および *faspex* on Demand for Microsoft Azure の購入と展開に関する重要な詳細は、以下をご覧ください。

各クラウド・プラットフォームにおける両方のオプションの展開プロセスは、以下のサポート・ページにリストされています。

SoftLayer: <https://support.asperasoft.com/entries/67246796>

Google: <https://support.asperasoft.com/entries/38947688>

AWS: <https://support.asperasoft.com/entries/21731156>

各 AoD ソフトウェア・パッケージは、IBM ソフトウェア・ダウンロード・サイトから標準 Linux 64 ホスト上にインストールできます。ソフトウェア、ドキュメンテーション、ライセンス・キーへのアクセスは、ソリューション・エンタイトルメントを購入すると提供されます。

Microsoft Azure で AoD を展開するには、Azure Marketplace で転送サービスを購入する必要があります。オンプレミスでの展開用に購入された Aspera ソフトウェアは、Azure プラットフォーム上で実行される仮想マシンにはインストールできません。詳細は、Aspera クイック・スタート・ガイド (<https://support.asperasoft.com/entries/21970287>) をご覧ください。

お問い合わせ

Aspera on Demand 製品バンドルの価格、提供状況、評価の詳細は、Aspera 営業担当者 (sales@asperasoft.com) までお問い合わせください。「Getting Started」および高度な構成に関する追加情報は、Aspera Support ポータルの「Aspera on Demand」フォーラムをご覧ください：
<https://support.asperasoft.com/forums/20790238>

IBM 社の一員である Aspera について

IBM 社の一員である Aspera は、ファイル・サイズ、転送距離、ネットワークの状態に関係なく世界のデータを最高速度で移動する次世代トランスポート・テクノロジーを創出しています。Emmy® 賞を授与された特許取得済みの FASP® プロトコルをベースとする Aspera ソフトウェアは、既存のインフラストラクチャーをフルに活かして、最も予測可能な最高速度のファイル転送体験を実現します。Aspera のコア・テクノロジーは、帯域幅に対する比類ないコントロール、完全なセキュリティ、そして妥協のない信頼性を提供します。六大陸の様々な業界の組織が、Aspera ソフトウェアを使用してビジネス・クリティカルなデジタル資産のトランスポートを行っています。

詳細情報

Aspera ソリューションに関する詳細は、ibm.com/software/aspera をご覧ください。また、ツイッター (@asperasoft) をフォローしてください。



© Copyright IBM Corporation 2015

IBM Corporation
Software Group
Route 100
Somers, NY 10589

2015年7月

IBM、IBM のロゴ、ibm.com、および Aspera は、International Business Machines Corporation の米国およびその他の国または両方における商標または登録商標です。本文書の初出時に、上記およびその他の IBM 商標に、この情報の最初に現れる個所で商標 (® または ™) が付いている場合、この情報が公開された時点で IBM が所有する登録商標または慣習法上の商標であることを示しています。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、Web 上の「著作権および商標情報」(ibm.com/legal/copytrade.shtml) をご覧ください。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT、および Windows ロゴは、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

SoftLayer® および SoftLayer® デバイスは、IBM 社の一員である SoftLayer, Inc. の商標または登録商標です。

他の製品名、会社名、またはサービス名は、他社の商標またはサービスマークである可能性があります。

この文書は、発行日現在、最新のものです。IBM は随時変更を加える場合があります。すべての製品が、IBM が営業しているすべての国で販売されているわけではありません。

性能データとお客様の事例は、説明目的のみのために提示しています。実際の性能結果は、特定の設定や運用条件によって異なる場合があります。他社の製品またはプログラムと IBM の製品またはプログラムを併用した場合の操作の評価および検証は、お客様の責任で行ってください。本資料に掲載されている情報は“現状のまま”提供するものであり、商品性の保証、特定目的への適合性に対する保証、および非侵害の保証または条件を含め、いかなる明示的または黙示的な保証も行いません。IBM 製品は、IBM が提供する合意の下での約款に基づいて保証されます。



リサイクルにご協力ください